

ヒーリング効果の高い1/fゆらぎ音生成のための基礎的研究 ～実験計画と分析方法の考察～

-A Fundamental Research for Generating 1/f Fluctuation sound with High Healing Effects-
-Examination of Design and Analysis Method of Experiments-

5G024 発表 徳広
信号処理研究室 指導教員 森 幸浩 教授

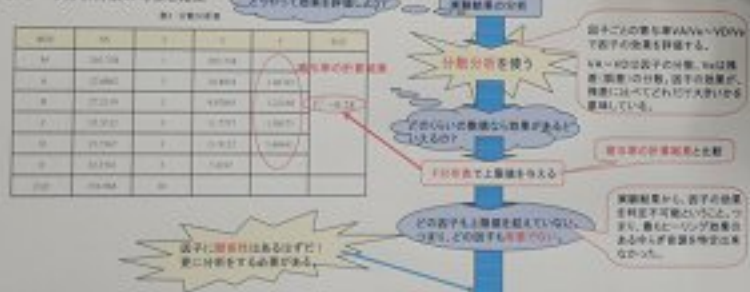
1. はじめに



2. 実験計画による実験計画



3. データ分析方法の考察と結果



4. 今後の予定と課題

今回の実験結果から有意な因子を特定することは出来なかった。そこで、精度の寄せ集め(ブーピング)を用いて分析精度を向上させる。これによって、有意でない因子の中から、新たに有意な因子を特定できる可能性がある。